

## &gt;藤高生との交流会【11月1日(火)】

9月から始まった旭川藤女子高等学校の一学年の生徒さんとの交流会もこの日で最終回です。歌やゲーム、そして対話を繰り返して、たくさんの楽しい思い出を作っていました。生徒・先生の皆さんには大変感謝しております。また来年も楽しみにしています。ありがとうございました。



## &gt;お誕生日おめでとうございます

11月11日 さん



97歳のお誕生日  
スタッフが年齢を言うと「うーそなん！」と、とても驚かれていきました。プレゼントの服を胸元にあて「これはあれだね…いいもんだねー」と眺めていました。それ以外に誕生日前に娘さんから頂いた帽子はとても嬉しかったようで、その日帽子を一日中かぶり、笑顔と笑い声がリビングに響いていました。

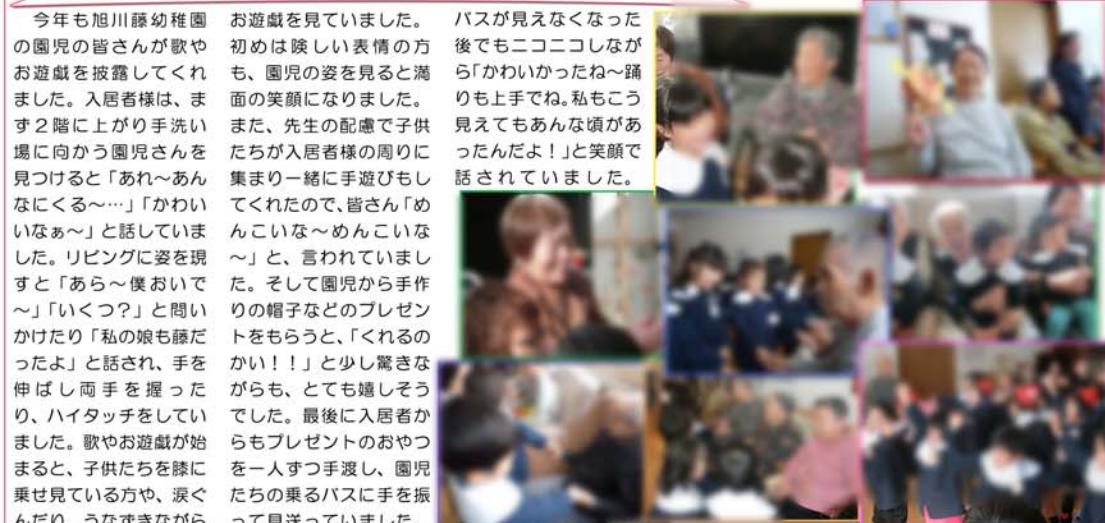
## &gt;さんがそば打ちをしてくれました。【11月12日(土)】



秋になり新そばもいたるところで目にする時期となり、入居者様からも「そば食べたいね…」と話も出てきたころ、職員のご主人でそばを打たれる方がいたのでお話ししたところ、気持ちよく引き受けってくれました。一階のユニット さんのご主人です。たまに勤め先で打っているそうですが、この日はその勤め先の さんのご厚意もあり、皆さんに召し上がって頂くこ

とが出来ました。今まで さんだけに頼っていたそば打ちですが、今までとは少し雰囲気も違い、とても良い機会となりました。入居者様も昼食メニューを見て「いいねえ～」と喜び、そば打ちを見て食べると「うふふ 美味しい！」と言って、皆さんお腹いっぱい食べていました。花でそばを打つた方や二人もいることはとても有り難いです。

## &gt;幼稚園児との交流会【11月18日(金)・25日(金)】



今年も旭川藤幼稚園の園児の皆さんが歌やお遊戯を披露してくれました。入居者様は、ます2階に上がり手洗い場に向かう園児さんを見つけると「あれ～あんなにくる…」「かわいいな～」と話していました。リビングに姿を現すと「あら～僕おいで～」「いくつ？」と問い合わせたり「私の娘も藤だったよ」と話され、手を伸ばし両手を握ったり、ハイタッチをしていました。歌やお遊戯が始まると、子供たちを膝に乗せている方や、涙ぐんだり、うなずきながら

お遊戯を見ていきました。初めは険しい表情の方も、園児の姿を見ると満面の笑顔になりました。また、先生の配慮で子供たちが入居者様の周りに集まり一緒に手遊びもしてくれたので、皆さん「めんこいな～めんこいな～」と、言われていました。そして園児から手作りの帽子などのプレゼントをもらうと、「くれるのかい！」と少し驚きながらも、とても嬉しそうでした。最後に入居者からもプレゼントのおやつを一人ずつ手渡し、園児たちの乗るバスに手を振って見送っていました。

## 施設長コラム

## ~雪は結晶、でももう師走に…~

雪は綺麗で素敵なイメージがあります。樹氷などの風景も素敵ですし、降ってきた雪を手袋の上に載せると結晶が見られることがあります。普段は意識してみることはあまりないですが

たまに見るとやはり綺麗です。雪の結晶は、こんなに沢山の雪が降るにもかかわらず、同じ結晶は二つないと言われています。近年アメリカの大学で同じ形の結晶を作ることに成功したとのことですが、雪の結晶は不思議なもので。その雪が

いつしか降り積もると、あっという間に師走に入り、気持ちが少し忙しくなってきました。クリスマス会や忘年会など楽しみ事もある中、年内にやらねばならない仕事を見つけは片づけています。若い時は除夜の鐘を聞きながら仕事をした事もありましたが、最近はそのような年末は無くなり、穏やかな大晦日があります。今年もそのように迎えられるよう取り組んでいます。少し早いですが、みんなで良い年を迎えることを祈念するところです。

